

モルタル混和剤

日藻 遅延剤

夏場の補修工事で凝結遅延効果により可使用時間が延長され作業効率が向上します。

特 長

- 無添加のモルタルに比べて、1.5～2倍の凝結遅延効果で作業効率が向上します。
- モルタル物性への影響が少ない。
- 作業効率の向上。



標準使用量

プレミックスモルタル 補修材 1袋(25kg)	日藻遅延剤 1袋(80g)
現場調合モルタル セメント1袋(25kg)	日藻遅延剤 2袋(160g)

性 能

項目	品質基準CM-2	プレミックス補修材#20 日藻遅延剤(1袋)混入
軟度変化(%)	±20	-2.5
耐ひび割れ性	ひび割れがないこと	なし
耐衝撃性	ひび割れ・はがれがないこと	なし
曲げ強さ(N/mm ²)	5.0以上	6.8
圧縮強さ(N/mm ²)	10.0以上	19.0
付着強さ 標準養生(N/mm ²)	1.0以上	2.0

使用方法

■材料に^{日薬}遅延剤を加えよく空合わせした後、モルタルミキサーやハンドミキサー等で十分に練り混ぜてからご使用下さい。

既調合



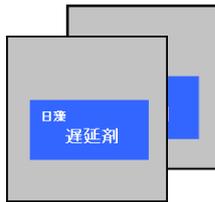
1袋(80g)



1缶(10kg)

125袋分

現場調合



2袋(160g)



1缶(10kg)

約63袋分

荷姿

80g × 50袋 / 箱

10kg / 缶

注意事項

【使用上の注意】

- 日薬の遅延剤は、標準使用量を厳守して下さい。
- 他の混和剤との併用は避けて下さい。(保水剤、接着増強剤は除く)
- 気温5℃以下での使用は避けて下さい。

【取り扱い上の注意】

- 床等にこぼれた場合は、掃除機で吸い取るか、乾いたほうき・雑巾等で除いて下さい。
- 吸入した場合はうがい清浄し、直ちに新鮮な空気の所に移動して下さい。
- 目や口に入った場合には直ぐ水で最低15分間洗い流した後、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は、直ちに多量の水を飲み、吐き出した後、医師の診断を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、付着した部分を水で洗い流し、状況に応じ医師の診断を受けて下さい。
- 使用目的以外には使用しないで下さい。

◆本カタログの記載内容は予告なしに仕様や記載内容を変更する場合がありますのでご了承下さい。

◆本カタログ記載の内容(性能、データ等)は作成時点での弊社実験での測定値であり、実際の現場での数値、性能を保証するものではありません。

 日薬五材株式会社

〒174-0043 東京都板橋区坂下2-13-18
TEL.03(5392)1007(代) FAX.03(5392)1023